

令和5年2月15日 はんだファミリーサポートセンター発行

ファミサポだより第62号



半田市広小路町155番地の3 半田市子育て支援センター内
TEL: 32-3443 FAX: 32-3447 e-mail: kosodate@city.handa.lg.jp

《ファミサポ交流会を開催しました》

今年度は、いつもかわいらしい折り紙を作ってくださいる“土井雪江さん”をお招きし、折り紙で🎄クリスマスリース🎄を作成しました。限られた時間の中で一人ひとりに声をかけ丁寧に教えてくださり、楽しい時間を過ごせました。

援助会員さんの参加がほとんどでしたので、機会がありましたら活動の中でお子さんと一緒にあそべる遊びの一つとして、折り紙を取り入れてくださると嬉しいです。



折り目は
しっかりとネッ!

完成しました~



ご参加
ありがとう
ございました。





援助さんの声～座談会にて～



☆自己紹介 ☆入会のきっかけは？

始めて12、3年になります。祖父母がみてくれる家も少ない現状。孫もみながら無理なくできるので入会しました。成長も見られ、自分の孫がたくさんいるようです。

他県から半田に来て、親に頼れなかったのが最初は依頼会員で入会。介護が始まり、その目途が立ったので声をかけてもらい援助会員に。昔の自分のように困っている方の為に活動がしたいです。



自分の娘の看病で、母親不在の兄弟をみてきて、同じように困っている方の力になればと思いい入会しました。

保育士として働いており、辞めてから入会。人の為に役に立ちたいという思いで始めました。かわいがりたい放題かわいがり、充実した日々を過ごしています。

自分の子どもが大きくなり、世話をする人がいない。仕事はしているが、社会やいろんな人達と少しでも関わりたいと思いい入会しました。上手にいかないこともあり、100%で付き合うことも大変ですが、自分も疲れずに援助しています。

市報で、たまたま見て入会しました。人の子を預かるのは不安ですが、仕事が不定期で、子どもが好きなので今後も援助を続けたいです。

※援助さんと依頼さんとのコミュニケーションについてお話をしました。

昔の子育ては古いかもしれないけれど、古いのも悪くない。若い依頼さんと短い期間に信頼関係をつくり、お互いの意見を話して決して押し付けではなく、お互いにプラスになるように、よく話をするといい。親でないといけないこともある。それぞれの家庭の方針を聞くようにしている。等々、いろいろと考えて援助してくださっている事が伝わりました。



交流会を終えて～アンケートより～



- 会員の方と触れ合え楽しい時を過ごせた。
- 皆さん愛のある方だなあと、共に活動できることに感謝します。
- 折り紙を活用したいと思っていたのでよかった。今回はクリスマスリースであったが、季節を通して折り紙で環境を変えるのもよい。
- これからのサポートに役立てそうに参加してよかった。
- 自分がいつか乳児を預かる時に、気をつけなければいけないことをもっと聞きたかった。
- 必要とされている大切な活動だと思う。



※ この他にも、依頼さんの中には知らない人に預けるのは心配という方や、援助を迷われている方も、よそのお子さんを預かり何かあったら怖いイメージがあるのでは？といった声もありました。確かに大切なお子さんを預かるのですから、責任もあります。だからこそ、お互いによく話し合うことが必要になってきます。でも、それ以上に、かわいいお子さんと触れ合い、やりがいを感じてくださっている援助さんのお話を聞き、本当に感謝の気持ちでいっぱいになりました。



子育て支援講座（フォローアップ講習会）



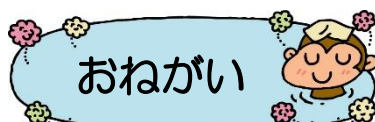
今回は『子育てを支え合う仲間をどう増やすか～ファミリー・サポート・センターの調査から～』といった内容で11月に講座がありました。講師の東内瑠璃子先生ご自身の子育ての経験を交えながらのお話でしたので、大変親しみがもて馴染みのある内容のお話でした。お忙しい中、参加して下さった会員の方々ありがとうございました。来年度も、講座を予定していますので今回参加できなかった方も次回は是非ご参加ください。



お試し無料券について



今年度より1歳6か月児健康診査を受けたお子さんを対象にファミサポ2時間分の「お試し無料券」を配布しています。援助内容は、お預かりに限りませんが依頼（両方）会員の方で該当する方は是非ご利用ください。今はまだ…と考えられている方も、有効期限が3歳のお誕生日月までになりますので、お手元にお持ちください。



おねがい

※依頼会員さんへ

援助さんに依頼をお願いしたら、ファミサポに必ずご連絡をください。(時間の変更や追加、キャンセルの場合も!)
ご連絡がないと、万が一の事態に保険が適用されない場合があります。依頼の連絡は留守電 FAX、メールでも受付可。

※援助会員さんへ

報告書は毎月5日までの提出をお願いしています。期限を過ぎますと謝金のお振り込みが次の月になる場合があります。

重要!

3月分の報告書について

謝金のお振り込みが、来年度に繰り越しができません。必ず4月5日までの期限厳守で、よろしくお願いします。

いつもご協力いただきありがとうございます。
依頼会員の方も、3月分のお支払いは、次の月にならないようにご配慮をよろしくお願いします。

《安全な食事の再確認》



丸くてツルっとした食品、団子やブドウ、ミニトマトなどは喉に詰まらせる危険があります。他にも餅やパン、グミ、こんにやくゼリーなどがあります。細かくカットしたり食べやすくつぶしたりすることで、防ぐことができますが、大人が目を見守ることも重要です。楽しみながら食事ができるような雰囲気づくりに心がけたいですね。

《援助会員募集中》

チラシ、ポスターの設置や市報に掲載をし、呼びかけていますが、まだまだ援助さんの力を必要としています。お知り合いの方で興味をおもちの方がいましたら、声をかけてくださると嬉しいです。また、すでに登録をされている方の中には、まだ依頼をお願いしていない方もみえると思います。地域によって依頼に差があり、今はお願いができていないですが、ご理解いただきますと共に依頼の際には、よろしくお願い致します。